

戸田康之さん『卒業式』（4月17日配信）

こんにちは！戸田です。よろしく。

今日のお話は、幼稚部の卒業式についてです。

私は今、ろう学校の教師をしています。その中でも幼稚部を教えています。

この3月まで幼稚部3年、つまり年長の担任をしていました。1年間を過ごし、先日、3月に卒業式を迎えました。その時におもしろいことがあったのですが、これまでは、卒業式会場の飾りつけは先生たちが作ってきれいに飾っていたのですが、今年はそうではありませんでした。なかなか無いと思いますが、先生が作ったのではなく、子どもたちが部屋の装飾をやったんです。本当にすばらしいものでした。

口で説明してもよく分かりませんよね。実は、卒業式の前日に撮影した映像があるので、そちらをご覧ください。どうぞ！

3月です。3月というと、どこのろう学校でも卒業式ですよ。

うちの学校もそうです。ここ、埼玉県にある大宮ろう学園の幼稚部で私は仕事しています。今年は幼稚部3年の担任でした。明日、卒業式を迎えます。

今年の卒業式はとても珍しいことをします。例年、卒業式を行う部屋の装飾は我々先生たちがやっていた。飾りつけを作ったり部屋に貼ったりしていたんです。しかし今年はそうではなく、子どもたちが、今までの1年間…いや、幼稚部での3年間にたくさん作ってきた作品を飾りたい！と言い出したので、今回の会場は子どもたちが飾りつけを作り、飾り、とても素敵な会場になりました。

それがこちらです！たくさんの花がぶら下がっていますね。どうぞ入ってみましょう。

この茶色い箱は何でしょう。子どもたちはマリオが大好きなんです。これはけっこう前に作ったものです。マリオの場面に出てくるブロックを叩きたいというので、ほら、ここにコインもあるでしょう。それをここに持ってきました。明日子どもたちは入口に入って一礼したら、このブロックを叩いてから自分の席に座るんです。遊びをそのまま式に持ってきたような、楽しい式をやります。

続いてこっちへどうぞ～。たくさん花がありますね。ここには手裏剣があります。以前、忍者遊びをした時に作った手裏剣です。魚が好きな子が作った魚もあります。また、飛行機好きな子は飛行機を作りました。扇風機でゆらゆら揺れます。

あとは…これ！！学期にお化け屋敷をやった時のクモを出したいと子どもが言うので、これも飾りました。卒業式にクモなんて…と思うかもしれませんがね。

ここにもマリオのブロックがありますね～。

明日は子どもたちと一緒に卒業式を楽しみたいと思います。では！

いかがでしたか？良かったでしょう。

そして卒業式当日がどうだったかというと、式に来たお父さんお母さんたちは会場に着くなり部屋の飾りつけを見回してとても楽しそうでした。子どもたちはというと、1列になって入ってくるたびに1人ずつマリオのブロックを叩いてから入場するので、会場は大ウケ。本当に心温まる卒業式でした。

子どもたちの中には、みんなにじろじろ見られたくないから卒業式なんて嫌だと泣いて部屋に入りたがらない子どももいましたが、自分が作った工作も部屋に飾られているのを見て、最後、というか途中で部屋に入ってきて自分の席に座ることができたんです。全員が揃って本当に良かったな

あとと思います。

今まで卒業式というと、先生たち大人が準備して大人主導でやってきました。ですが、今回は全く逆。子ども主導で作り上げる卒業式は本当にすばらしくて、今までに無かったものです。子どもたちから逆に教わったような気がして感謝したい気持ちです。

子どもたちは3月に無事卒業し、4月から小学生になりました。これからの成長が楽しみです。